

Yahoo! BB ● 光BBユニット

セットアップ ガイド

YAHOO! BB
JAPAN Broadband

≡ SoftBank

目次

安全のために特に注意してください

安全のために特に注意してください	1
------------------------	---

光BBユニットが届いたら

箱の中身を確認してください	4
LANアダプタ（カード）とは	6
光BBユニットについて	8

光BBユニットのセットアップ

セットアップの流れ	10
通信機器を接続する	13
光BBユニットのランプを確認する	17

パソコンの設定

「おまかせセットアップ」 CD-ROMでパソコン設定	18
ネットワークの手動設定をする（Windows XP）	19
ネットワークの手動設定をする（Windows Me／98）	24
ネットワークの手動設定をする（Windows 2000）	29
ネットワークの設定をする（Mac OS 9.1以降）	32
ネットワークの設定をする（Mac OS X）	34

インターネットの接続確認

ブラウザでホームページを見る	37
----------------------	----

Yahoo! JAPAN IDの設定

Yahoo! JAPAN ID登録手続きのご案内	38
変更の手続き	43

メールの設定

Yahoo!メールの設定を確認する	49
Outlook Expressの設定をする（Windows）	51
Outlook Expressの設定をする（Mac OS 9.1以降）	55
Mailの設定をする（Mac OS X）	58
その他のメールソフトを使用する	61

ルータ機能の設定

ルータ機能の詳細設定	62
------------------	----

安全のために特に注意してください

光BBユニット（本製品）を正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解されたうえでお使いください。

ご利用前に必ずお読みください

- ご利用の際は本冊子、および光BBユニットに付属の冊子やチラシなどに従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品の仕様は国内向けとなっています。海外ではご利用できません。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万が一本製品に登録された情報内容が消失してしまうことでの純粋経済損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本冊子に、他社製品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制あるいは保証するものではありません。
- 本冊子、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

使用している警告表示の意味

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

本製品をご自分で修理・分解・改造等目的以外の使用をしないでください。火災、感電、やけど、けがのおそれがあります。

本製品をお子様が分解したり、内部に触れたりしないようにしてください。火災、感電、やけど、けがのおそれがあります。また機器故障の原因となります。

落としたり、衝撃を与えた場合は、すぐに使用を中止して電源アダプタを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止して電源アダプタを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

本製品の内部に水が入ったり、本製品をぬらしたりした場合は、すぐに電源を切り、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

本製品内部に液体・金属・たばこの煙などの異物を入れないでください。

本製品の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本製品の内部に熱がこもり、火災・機器故障の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。

- ・じゅうたんやカーペット（床暖房を含む）、布団などの上に置く
- ・テーブルクロスなどの布やレースを本製品に掛ける
- ・本棚、タンスの中、押し入れの中など風通しの悪い場所に置く
- ・紙、本などをのせたり立て掛けたりする

電源アダプタコードを束ねたり、許容量以上の配線はおやめください。火災の原因となることがあります。

電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷付き、火災・感電の原因となることがあります。

本製品は場合により熱くなる場合がありますので、本製品の周辺に紙、布等燃えやすいものは置かないようにしてください。

本製品を取り付け・使用する際は、必ず使用するパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。

本製品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

電源アダプタがコンセントに接続されているときは、ぬれた手で本製品にさわらないでください。感電の原因となります。

本製品をふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高い所で設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

直射日光の当たる所や、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高い所に置かないでください。内部の温度が上がり、火災や機器故障の原因となることがあります。

本製品の上に物をのせないでください。高温による火災の原因となることがあります。

近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用をお控えください。落雷によって、火災や感電、機器故障の原因となることがあります。

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシュなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体などの静電気は、本製品を破損、またはデータ消失・破損させるおそれがあります。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本製品の電源アダプタをコンセントから抜いてください。

付属品のCD-ROMをオーディオ用プレイヤーで使用しないでください。大音量によりスピーカーの破損や耳の障害の原因となることがあります。

お願い

- ベンジン、シンナー、アルコールなどで本製品をふかないでください。本体の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 電源を再投入する場合、電源を切った状態から5秒以上経った後、電源の再投入を行ってください。これを守らないと故障の原因となることがあります。

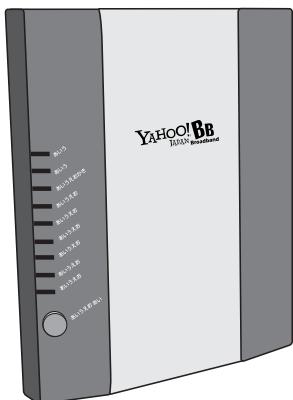
箱の中身を確認してください

光BBユニットが届いたら、箱の中身が揃っているかどうか確認してください。また、お客様でご用意いただくものを確認してください。

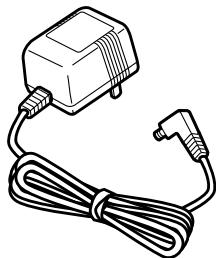
万一、足りないものがあった場合は、ご利用のサービスのお問い合わせ先までご連絡ください。

■ 光BBユニットの箱に入っているもの

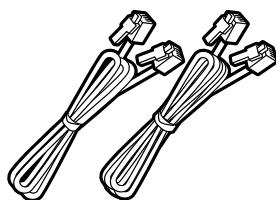
※製品の外観は実際と異なる場合があります。



光BBユニット
(1台)

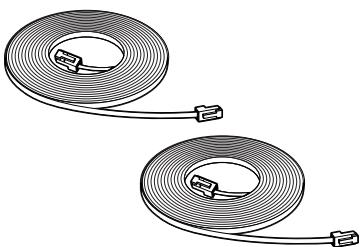


電源アダプタ
(1個)



モジュラーケーブル
(黄色・緑色 各1本)

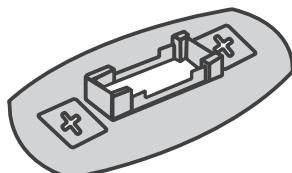
注) 本体カバーを取り外した状態で梱包されている場合もあります。



LANケーブル
(灰色・青色 各1本)



おまかせセットアップ
CD-ROM



スタンド
1個

■ お客様にご用意いただくもの

・パソコン

Windows 98/98SE/Me/2000/XP、Mac OS (Open Transport2.7以上) でのご利用を推奨。

・100Base-TXに対応したLANアダプタ

ノートパソコンの場合、PCカードタイプのLANアダプタかUSBポート接続のLANアダプタが必要。

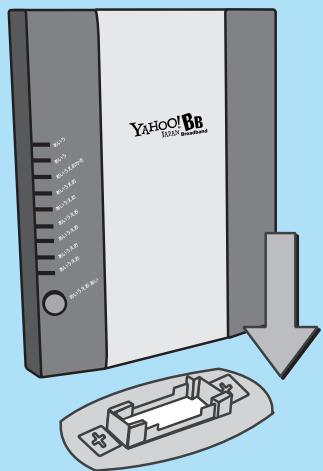
※LANアダプタ（カード）について、詳しくは6ページからの説明をご参照ください。

⚠ ご注意 必ずスタンドをご利用ください!

光BBユニットを設置する際は、必ず同梱のスタンドをご利用ください。スタンドを使わずに設置すると、光BBユニットが安定せずに倒れることができます。光BBユニットは、縦置き／横置きどちらも可能です。

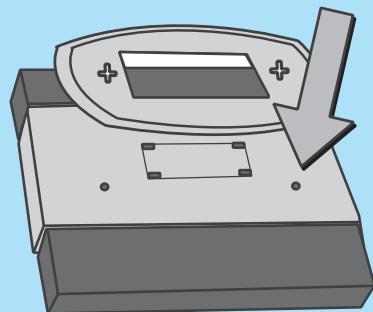
●縦置きの場合

無線LANカード用のスロットがある面を上側にします。下側になる面に穴がありますので、位置を合わせてスタンドのツメを差し込んでください。



●横置きの場合

「Yahoo! BB」のロゴのない面にスタンド用の穴があります。位置を合わせてスタンドのツメを差し込んでください。



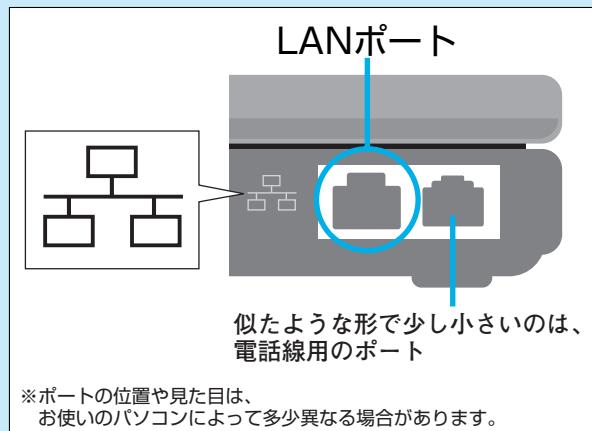
- ブロードバンドコンテンツを快適にお使いいただくためには、3年以内に発売されているパソコンを推奨しております。
- Windows 95につきましては、LANアダプタなどのインストールの簡便さやネットワーク機能の仕様、マイクロソフト社のサポートが終了していることなどから、サポート対象外とさせていただきます。
- Macintoshでは、Open Transportのバージョンが2.7以上でのご利用を推奨しております。Open Transportのバージョンが2.7以上でない場合は、OSあるいはOpen Transportをアップデートしてください。Open Transportのバージョンが2.7以上となるのは、Mac OS 9.1以上あるいはMac OS X以上の場合です。それ以前のバージョンでもご利用いただける場合はありますが、接続を保証するものではありませんのでご了承願います。
- TCP/IPプロトコルおよびDHCPによってIPアドレスが取得できるネットワーク設定が可能なOSであれば、LinuxなどのPC UNIXやWindows NTなどのOSでも利用可能ですが、上記OS以外はサポート対象外となります。
- 対応は日本語OSのみになります。

LANアダプタ（カード）とは

LANアダプタとは、コンピュータをLAN（オフィス、家庭内など限定されたエリアで使用するネットワーク）に接続するために必要な機器のことです。パソコンと光BBユニットとの接続に必要です。LANアダプタはパソコン本体に内蔵されていることもありますが、内蔵されていないパソコンには後から取り付ける必要があります。その場合はカード型のLANアダプタをパソコン本体の拡張スロット（差込口）に挿入する方法が一般的です。このようなLANアダプタは、LANカードと呼ばれることもあります。

■お使いのパソコンがLANアダプタ内蔵かどうか確認する

お使いのパソコンがLANアダプタ内蔵かどうかは、LANポートの有無で判断できます。パソコン本体の背面や側面にLANケーブルを接続するLANポートが用意されていれば、LANアダプタ内蔵です。たいていの場合、LANポートには右図のようなマークがついているので、こちらを目印にすると良いでしょう。



LANアダプタ内蔵かどうか、ご自分で判断が難しい場合には、パソコンのメーカーにお問い合わせください。

お使いのパソコンがLANアダプタ内蔵の場合は、特に何も用意する必要はありません。そのまま光BBユニットを接続してください。LANアダプタが内蔵されていない場合は、別途、LANアダプタが必要です。

■LANアダプタ（カード）を用意する

LANアダプタをご用意される場合は、1. 「100Base-TX」対応であること 2. お使いのパソコンに対応していること の2点をご確認ください。

LANアダプタは、電器店などで販売されています。

また、「ValuMore！（バリューモア）」(<http://valumore.jp/>) でもご購入いただけます。

1. 100Base-TX対応である

Yahoo! BB 光 サービスでは100Base-TXという通信規格に対応したLANアダプタをお使いいただく必要があります。

※10Base-T対応のLANアダプタでもご利用いただけますが、Yahoo! BB 光 サービスでは速度を十分にご活用いただけない場合があります。

※現在では、1000Base-Tというさらに高速化した製品もあります。1000Base-T もほとんどの場合Yahoo! BB 光 サービスに対応していますが、これほどの通信速度は特に必要ありません。

2. お使いのパソコンで利用可能である

パソコンの機種によってご利用可能なLANアダプタは異なります。規格や種類によつては利用できないLANアダプタもありますので、必ずご利用のパソコンに対応したLANアダプタを確認してからご購入ください。LANアダプタの選択や具体的な取り付け方法については、パソコンに付属の取扱説明書などをご覧いただけ、パソコンメーカーとLANアダプタのメーカーにお問い合わせください。

LANアダプタのご利用には、パソコンにLANアダプタを取り付けるだけでなく、パソコン側にドライバ（ここではLANアダプタを利用するのに必要なソフトウェアのこと）をインストールする必要があります。* 具体的なインストール方法は、LANアダプタに付属の取扱説明書などをご確認ください。

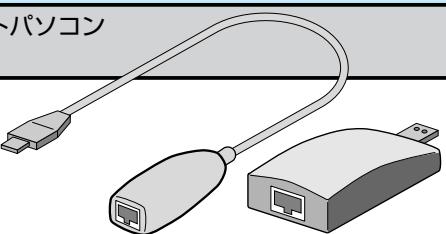
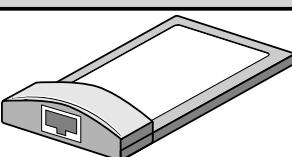
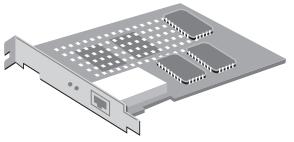
※Windows XPのパソコンをご利用の場合には、ドライバのインストールの不要なLANアダプタもあります。LANアダプタに付属の取扱説明書などをご確認ください。

【参考：代表的なLANアダプタ】

LANアダプタには、主に3つのタイプがあります。お使いのパソコンに適したタイプのものをお使いください。



下記の分類はあくまでも一般的な目安です。ご利用の環境によっては当てはまらない場合もあります。必ずご利用のパソコンに対応したLANアダプタをご確認のうえご購入ください。

USB接続タイプ	デスクトップパソコン／ノートパソコン (USBポートがあるもの)
USBポートにLANアダプタを接続するだけで簡単に取り付けられます。PCIバスタイプ／PCカードタイプと比較すると多少通信速度が低下する場合があります。	
PCカードタイプ	ノートパソコン (一部のデスクトップパソコンでは利用可能な場合もあります)
パソコンのPCカード用のスロットに差し込んで使用します。	
PCIバスタイプ	デスクトップパソコン (PCI接続対応の拡張スロットがあるもの)
パソコン本体のケースを開けて、拡張スロットに取り付けて使用します。比較的、安価で購入でき、通信速度も十分です。なお、通常のサイズのものと小型カード（Low Profile）の2種類がありますので、拡張スロットがどちらのタイプか確認してからご購入ください。	

光BBユニットについて

光BBユニットは次の機能を提供する宅内設置用接続機器です。

■NAPT機能付き4ポートルータ

NAPT機能により、パソコンなどの機器を4台まで同時に接続することができます。

【NAPT機能とは】

Network Address Port Translationの略。インターネットに接続する場合、1つのグローバルなIPアドレスを複数のコンピュータで共有する技術。ローカルネットワーク上でのみ通用するIPアドレス（ローカルアドレスまたはプライベートアドレス）と、インターネット上のIPアドレス（グローバルアドレス）を透過的に相互変換することにより実現される。

■IEEE802.11b/IEEE802.11g対応無線LANアクセスポイント

IEEE802.11b規格/IEEE802.11g規格に対応した無線LANのアクセスポイント機能を提供します。お使いのパソコンに同規格に対応した無線LANカードを装着することで、LANケーブルをつなぐことなく、インターネット接続を行うことができます。

※無線LANサービスは、オプションサービスです。

※無線LANの無線区間の速度表記IEEE802.11b（規格値11Mbps）、IEEE802.11g（規格値54Mbps）は技術規格上の理論値であり、実際にお客様がLANをご利用される場合の通信速度は利用環境などに応じて半分以下となりますのでご注意ください。

各種ポート名称



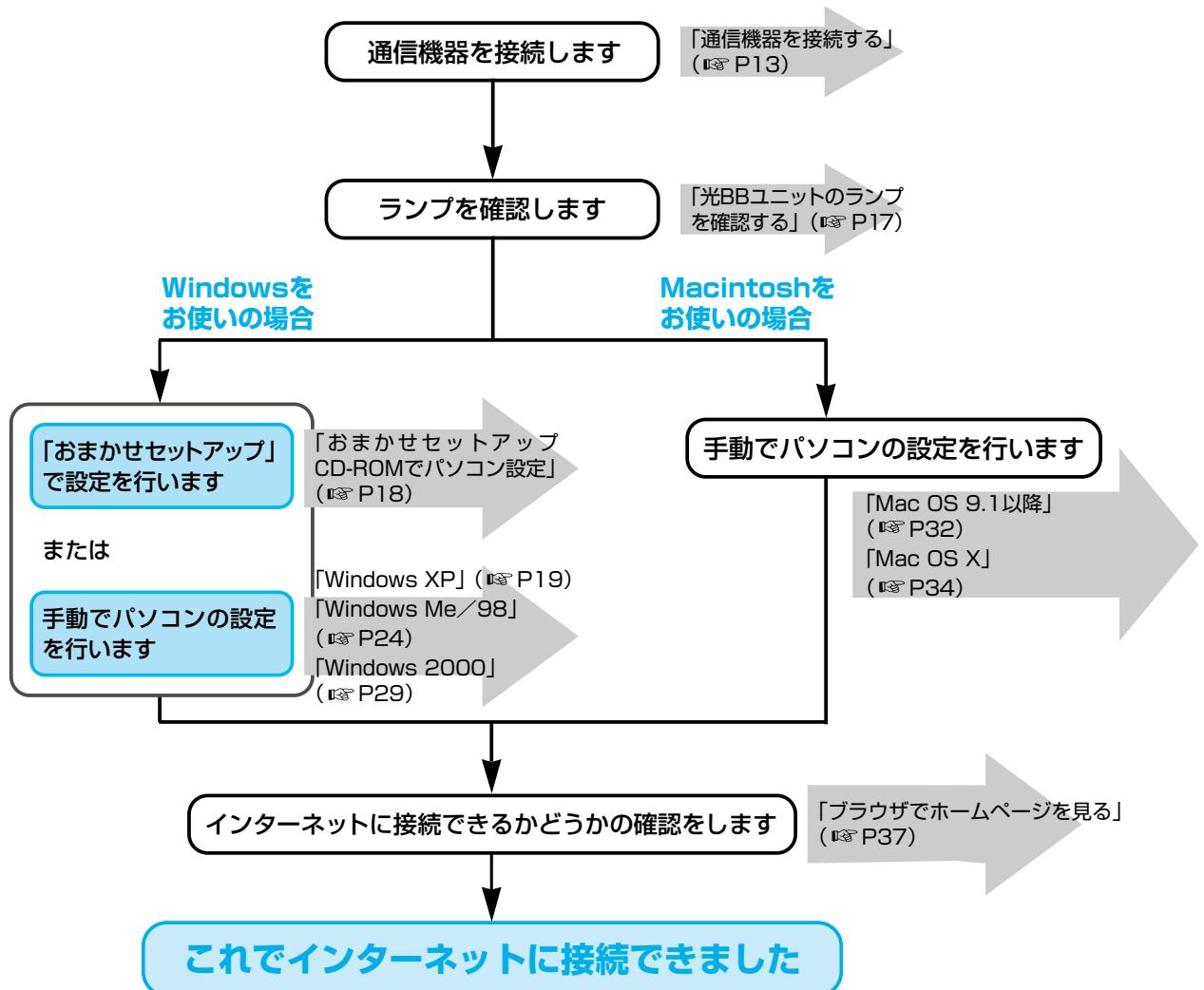
※各ポートへの機器接続については、「通信機器と接続する」(☞P13)をご覧ください。

セットアップの流れ

光BBユニットのセットアップは、次の順序で行ってください。

- Step1—インターネットに接続する
- Step2—Yahoo! JAPAN IDを登録する
- Step3—Yahoo!メールを設定する

Step1：インターネットに接続する

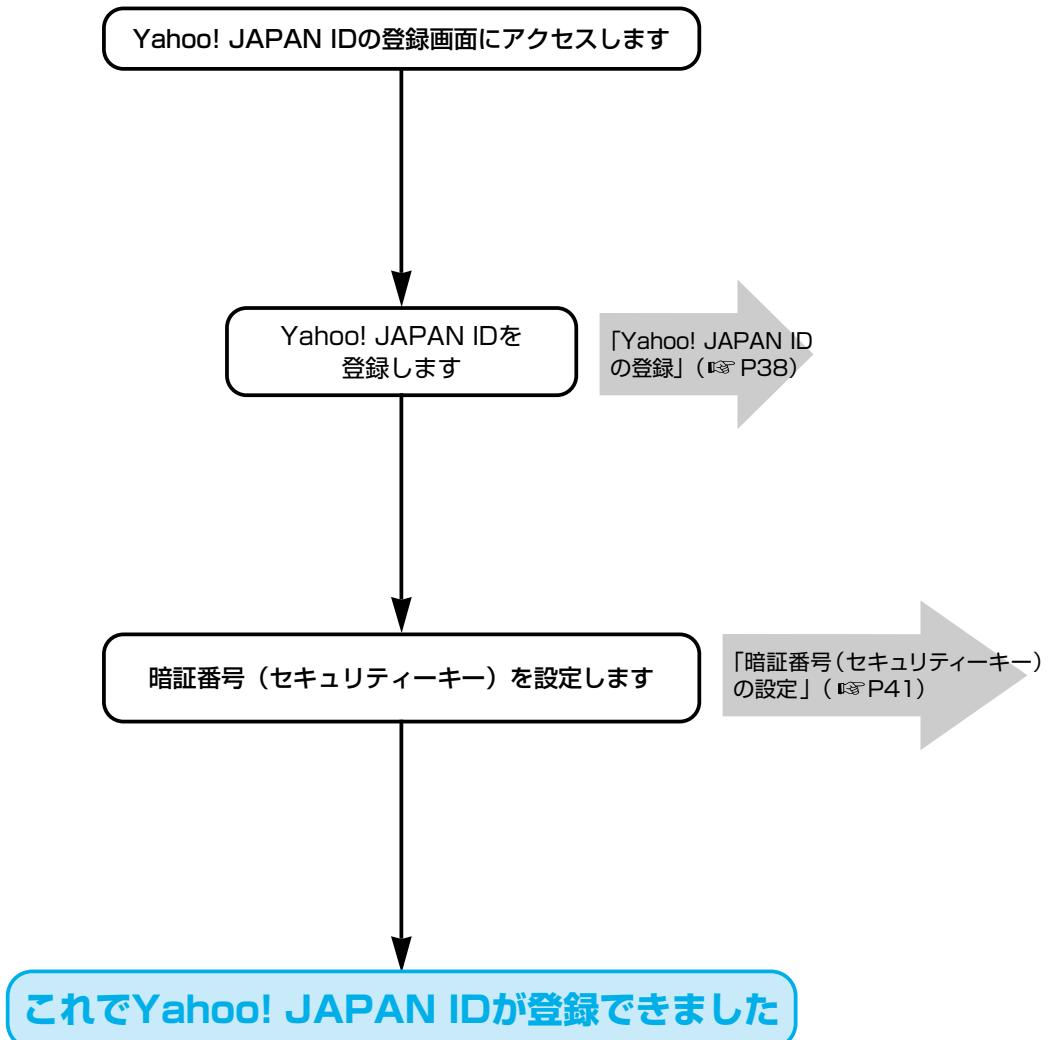


さらに、光BBユニットのルータ機能をご自分で設定したい方は、「ルータ機能の詳細設定」(☞ P62)をご覧ください。

◆通信機器の接続からインターネットへの接続はこれで完了です。
 「Step2：Yahoo! JAPAN IDを登録する」(☞ P11) にお進みください。

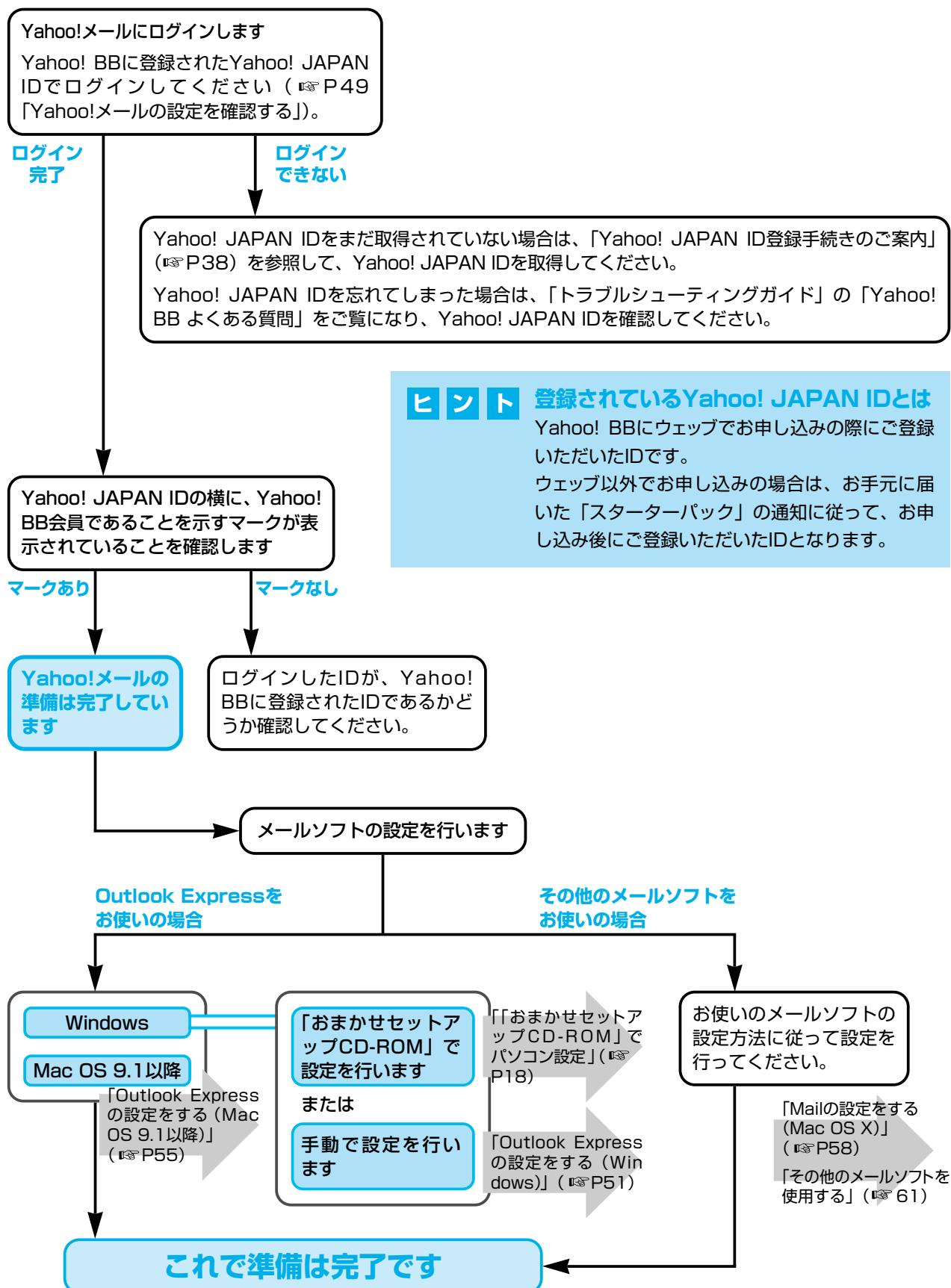
Step2 : Yahoo! JAPAN IDを登録する

Yahoo! BBの各種サービスを利用するためのYahoo! JAPAN IDを登録します。



◆インターネットの接続からYahoo! JAPAN IDの登録はこれで終了です。
「Step3 : Yahoo!メールを設定する」(☞P12) にお進みください。

Step3 : Yahoo!メールを設定する



通信機器を接続する

光BBユニットとお客様のパソコンや電話機（またはFAX機）を接続します。

※光BBユニットやケーブルなどの形状は、実際と異なる場合もあります。

お客様のご利用環境やサービス提供タイプによって、光BBユニット以外に次のような機器を使って接続する場合もあります。

- ・光ターミナル
- ・VDSLモデム

接続方法については、次のページからの説明をご覧ください。

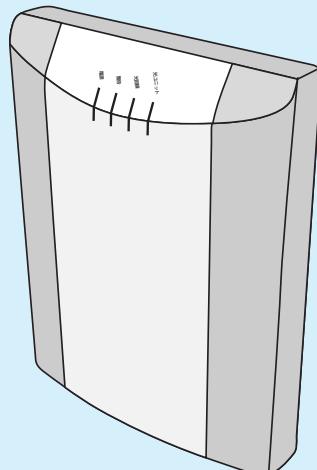
お客様のご利用の環境やサービス提供タイプについて、詳しくは、次の書類でご確認ください。

- 「サービス提供のご案内」（印刷物）：サービス加入申込書配布時に同封
- 「スターターパック」：申込書受領時に送付

光ターミナルについて

光ターミナルは、インターネット回線につなぐために光BBユニットと接続する通信機器です。光ターミナルの設置作業は、ソフトバンクBBの委託した施工業者が行います。

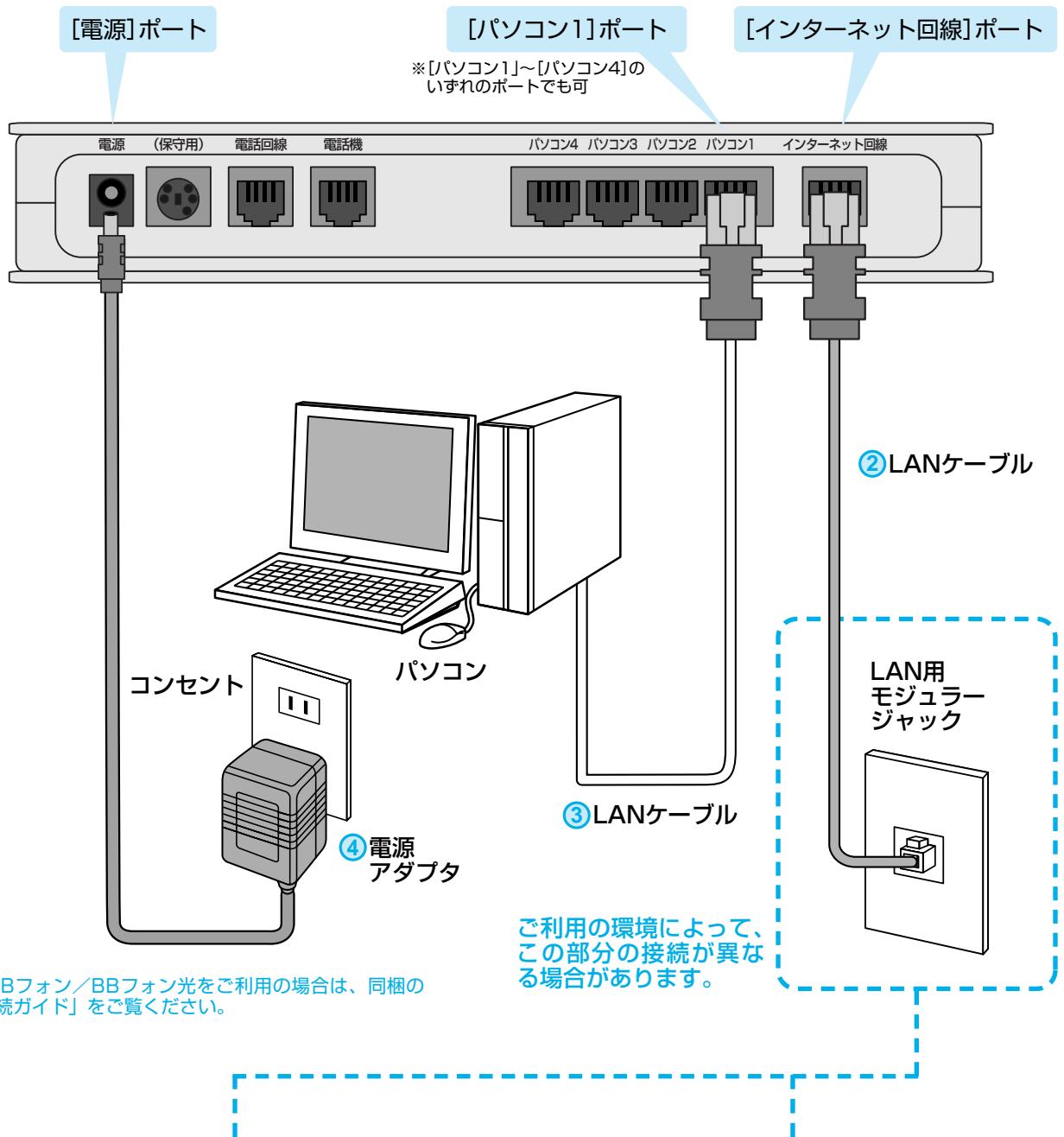
光BBユニットとパソコンや電話機（またはFAX機）を接続される際は、必ずご利用環境に光ターミナルが設置され、NTTによる宅外の工事も完了した後に行ってください。また、設置した光ターミナルは、常に電源が入ったままの状態でご利用ください。



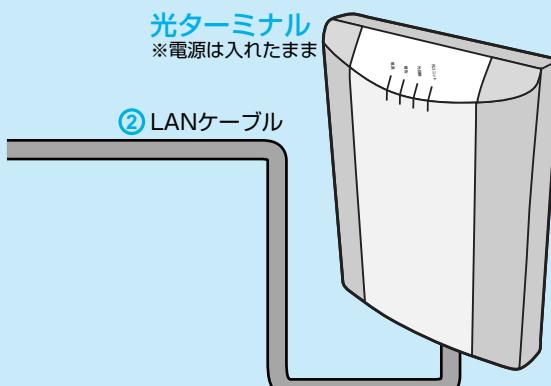
※光ターミナルは、常に電源が入った状態でご利用ください。光ターミナルの電源が入っていないと、インターネットをお使いいただくことができませんので、ご注意ください。もしも電源アダプタをコンセントから抜いてしまった場合には、差し直してご利用ください。

※光ターミナルについて、詳しくは、同梱の「光ターミナル ご利用上の注意」をご参照ください。

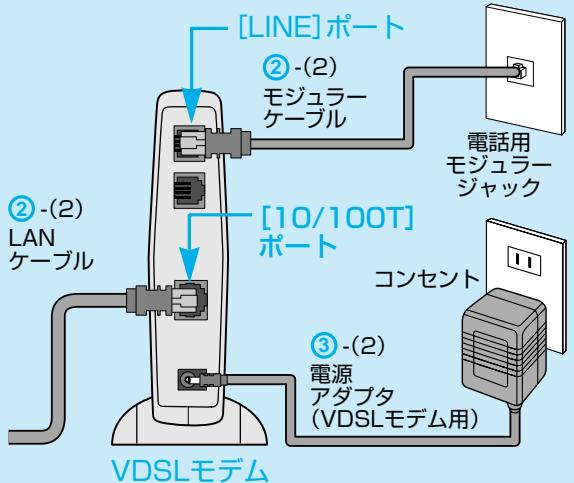
光BBユニットのセットアップ



■光ターミナルをご利用の場合



■VDSLモデムをご利用の場合



※VDSLモデムのポート名称が上図と異なる場合は、P.16をご覧ください。

① 接続機器の電源を切る

接続する機器（パソコン、光BBユニット）^(注)の電源をすべて切ってください。
光BBユニットのカバーも取り外してください。
(注) VDSLモデムをご利用の場合は、VDSLモデムの電源も切ってください。光ターミナルの電源は切らないでください。

② 光BBユニットとLAN用モジュラージャックの接続

光BBユニットに同梱のLANケーブル（灰色）で、光BBユニットの【インターネット回線】ポートとLAN用モジュラージャックを接続します。

【光ターミナルをご利用の場合】

LAN用モジュラージャックの代わりに、光ターミナルの【光BBユニット】ポートに接続します。

【VDSLモデムをご利用の場合】

- (1) VDSLモデムに同梱のモジュラーケーブルで、電話用モジュラージャックとVDSLモデムの【LINE】ポートを接続します。
- (2) VDSLモデムに同梱のLANケーブル（灰色）で、VDSLモデムの【10/100T】ポートと光BBユニットの【インターネット回線】ポートを接続します。
VDSLモデムご利用時の電話機（またはFAX機）の接続方法については、「ヒント VDSLモデムご利用時の電話機の接続について」をご覧ください。

③ 光BBユニットとパソコンの接続

光BBユニットに同梱のLANケーブル（青色）で、光BBユニットの【パソコン1】～【パソコン4】ポートのいずれかとパソコンのLANアダプタを接続します。



光BBユニットにパソコンや周辺機器を複数台接続する場合も、同様に光BBユニットの【パソコン1】～【パソコン4】ポートとパソコンのLANアダプタをLANケーブルでつないでください。
※LANケーブルは別途ご用意ください。

【VDSLモデムをご利用の場合】

- (1) 上記手順で光BBユニットとパソコンを接続します。
- (2) VDSLモデムの電源を入れます。VDSLモデムに同梱の電源アダプタをVDSLモデムの【POWER】ポートに接続して、もう一方をコンセントに差し込みます。

④ 光BBユニットの電源を入れる

光BBユニットに同梱の電源アダプタを光BBユニットの【電源】ポートに接続して、もう一方をコンセントに差し込みます。

⑤ 光BBユニットにカバーを取り付ける

光BBユニットにカバーを取り付けてください。光BBユニットの各ポートに接続したケーブル類は、カバーの切り込みを通してカバーの外側に出してください。

⑥ パソコンの電源を入れる

光BBユニットの【電源】ランプが点灯してから、パソコンの電源を入れてください。



- ・光BBユニット、パソコン、VDSLモデムなどの電源アダプタは、それぞれの機器に正しく接続してください。電気製品の電源アダプタは、機器によって定格電流や定格電圧、入力端子の+極／-極の形態、位置などが異なり、他の製品のものを接続すると、機器の誤動作や故障、発熱の原因となって、たいへん危険です。
- ・正しく接続されていない場合、「電話にノイズが入る」などの原因となります。またケーブルがきちんと差し込まれていないことで接続が不安定になる場合もあります。そうした場合には、配線が正しい場合もいったん配線を外して再度、通信機器を接続し直してみてください。

ヒント

VDSLモデムご利用時の電話機の接続について

VDSLモデムをご利用の場合は、電話機（またはFAX機）はVDSLモデムにつないでください。VDSLモデム経由で、電話機が電話用モジュラージャックに接続されます。

【接続方法】

これまで電話機（FAX機）に接続されていたモジュラージャック（お持ちでない場合は別途ご用意ください）で、VDSLモデムの【PHONE】ポートとお使いの電話機（またはFAX機）を接続します。

※電話回線がISDN回線で、ISDNターミナルアダプターをご利用の場合も、これまでの電話用モジュラージャックに代わって、VDSLモデムの【PHONE】ポートにISDNターミナルアダプターを接続してください。

ISDNターミナルアダプターについては、製造元のメーカーにお問い合わせください。

※BBフォン／BBフォン光をご利用の場合は、同梱の「接続ガイド」をご覧ください。



VDSLモデムは、お使いの機種によっては、ポート名称が異なる場合があります。そのような場合には、以下のようにポート名称を読みかえてください。

【LINE】ポート→【電話回線】ポート／【PHONE】ポート→【電話機】ポート

【10/100T】ポート→【光BBユニット】ポート／【POWER】ポート→【電源】ポート

◆これで通信機器の設定が完了しました。

「おまかせセットアップCD-ROMでパソコン設定」(☞P18)へ
お進みください。

光BBユニットのランプを確認する

通信機器の接続が終わったら、光BBユニットの前面パネルのランプが正常に点灯するかどうか確認してください。

光BBユニットの電源を入れると、すべてのランプが一瞬点灯し、約30秒後に、図のように点灯します。1~2分後、図のように【電源】、【インターネット回線】、【BBフォン】の各ランプが点灯すれば、回線は正常に機能しています。

■ …点灯 □ …消灯

【電源】ランプ

光BBユニットに電源が供給されているときに点灯します。点灯していない場合は、電源アダプタの接続を確認してください。

【警告】ランプ

エラーが発生したときに点灯します。点灯したままになっている場合は、光BBユニットの再起動を行う必要があります。

【インターネット回線】ランプ

インターネット回線に正常に接続されているときに点灯し、通信時に点滅します。光BBユニットが正しく接続されていなかったり、回線に何らかの障害が発生している場合などは点灯しません。

【パソコン1】～【パソコン4】ランプ

パソコンと光BBユニットが正常に接続されているときに、パソコンを接続しているポートに対応したランプが点灯し、通信時に点滅します。パソコンの電源が入っていないときや、パソコンが接続されていない場合は点灯しません。

※ランプの色は、お客様のパソコン（LANアダプタ）の規格によって異なります。光BBユニットとパソコン間のリンク速度が100Mbpsの場合は緑色、10Mbpsの場合はオレンジ色になります。

【BBフォン】ランプ

（BBフォン光／BBフォンサービスご利用時のみ使用）

BBフォン光／BBフォンを使った通話が可能なときに点灯します。点滅または消灯しているときはBBフォン光／BBフォンでの通話はできません。

【無線LAN】ランプ

（無線LANサービスご利用時のみ使用）

光BBユニット専用無線LANカードが光BBユニットに装着され、無線LANでの通信が可能になったときに点灯します。

【電話転送】ランプ

【電話転送】ランプは、今回は使用しません。

